



株式会社檜垣工業 SDGs宣言

当社は、「安全第一・工期の厳守・品質管理の徹底」という基本方針のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決、および持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2025年9月17日

株式会社檜垣工業

代表取締役 檜垣 俊人



重点項目(ターゲット2030)

地元基幹産業の持続的な発展に貢献

配管工事の専門企業として、図面作成から施工、メンテナンスまでの一貫対応を行い、工期遵守・品質確保・安全管理を徹底することで、地域の化学プラントの安定稼働に貢献します。

【主な取り組み】

化学プラント内の配管工事の一貫対応、お客様との綿密な打ち合わせ、品質・安全管理の徹底、丁寧なアフターメンテナンス



環境への配慮

環境問題を重要な経営課題として位置付け、日常業務の中で取り組める環境配慮を推進します。施工に伴う資材の適正管理や廃棄物の削減を通じて、環境負荷の低減に努めます。

【主な取り組み】

事務所内の節電・節水の励行、LED照明への切替、エコドライブ実施、廃棄物の分別徹底、リサイクルの推進



コンプライアンスの徹底

法令遵守を徹底し、専門家と連携のうえ、公正かつ誠実な取引を通じて透明性の高い業務運営を推進します。安全マニュアルに準拠し、お客様の声を積極的に取り入れることで、継続的な改善に取り組みます。

【主な取り組み】

法令遵守の徹底、税理士・会計士等と連携した業務運営、公正な取引の励行、事故や不祥事が発生した際の適切な対応



地域社会への貢献

地域とともに歩む企業として、歴史や文化を尊重し、地域とのつながりを大切にします。職場見学の受け入れによる次世代育成や災害時には避難所の提供や食料備蓄支援を行い、地域との共生を目指します。

【主な取り組み】

地域イベントや地域ボランティアへの積極参加、地域の歴史を学ぶ勉強会の実施、地元企業との連携強化、職場見学、災害時の避難所の提供・食料備蓄



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。